疾患名　卵巣癌　　No.137

プロトコール名　ゲムシタビン／カルボプラチン併用療法

■進行・再発癌　■術後補助化学療法　□術前補助化学療法

□大量化学療法　□局所療法　□その他（　　）

投与順	抗癌剤名（商品名・略号）	1日投与量	投与法	投与時間	投与日（d1，d8等）
1	ゲムシタビン（ジェムザール・GEM）	1000mg/m^2	div	30分	d1，8
2	カルボプラチン（カルボプラチン・CBDCA）	AUC=5	div	60分	d1
3					

1コース期間　（次コースまでの標準期間）	3週間
総コース数	6コース
コース間での休薬の規定	白血球＜3000/mm^{3}または、血小板＜10万/mm^{3}の時は1週間延期

減量規定・中止基準	（2回目以降） 下記の場合にGEM800mg/m^2　CBDCA　AUC=4　に減量する ・骨髄抑制のためd8のGEMが中止となる場合 ・2コース連続で1週間の延期がある場合または、2週間の延期がある場合
投与量の増量規定	なし
投与期間の短縮規定	なし
コースによる変化	なし
1日の中での抗癌剤投与順	GEM　→　CBDCA
ﾌﾟﾚﾒﾃﾞｨｹｰｼｮﾝ・ﾎﾟｽﾄﾒﾃﾞｨｹｰｼｮﾝ	ﾌﾟﾚﾒﾃﾞｨｹｰｼｮﾝ グラニセトロン3mg、デキサメタゾン6.6mg

患者条件（初回条件）

・進行非小細胞肺癌の患者に対するファーストライン
・PS　0～1
・主要臓器機能に大きな異常がない

除外規定

・PS　3以上
・血小板が7万以下の患者
・重篤な骨髄抑制のある患者
・白金を含む薬剤に対し，重篤な過敏症の既往歴のある患者
・胸部単純X線写真で明らかで，かつ臨床症状のある間質性肺炎又は肺線維症のある患者
・胸部への放射線療法を施行している患者
・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

実施上の注意点

・GEMによる肺障害を疑わせる間質性肺炎出現時はGEMの再投与を中止し、ステロイド投与を行う

慎重投与
・PS　2
・骨髄抑制のある患者
・肝障害、腎障害のある患者
・75歳以上の高齢者
・感染症を合併している患者